

設計内容説明書

一戸建ての住宅用

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
設計者所属及び連絡先	
審査員氏名	

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄※
		項目	設計内容	記載図書	
1. 構造躯体等の劣化対策					
2. 耐震性					
3. 可変性					
4. 維持管理・更新の容易性					
5. 高齢者等配慮対策（共用部分）					
6. 省エネルギー対策					
7. 住宅の規模					
8. 維持保全の方法					
9. 資金計画					

※は審査者記入欄

[備考]

1. この様式は、必要な範囲内で、個別の説明において詳細に設定することができます。ただし、既存の項目を削除することはできません。
2. 様式内の欄に記載事項が入らない場合は、別紙によることができます。この場合にあつては、別紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号等を記載してください。
3. 「設計者の指名」欄には、設計内容の問い合わせ等に対応できるこの書類の作成責任者の氏名を記載してください。
4. 「設計者所属及び連絡先」欄には、設計内容の問い合わせ等に対応できる設計事務所等名称及び電話番号を記載してください。
5. 「審査員氏名」欄には、登録住宅性能評価機関における審査の場合にあつては、審査を行った審査員の氏名を記載してください。
6. 「確認項目」欄には、認定基準を満たすうえで確認すべき項目を記載してください。(記入例参照)
7. 「設計内容説明欄」の「項目」欄には、認定基準を満たす根拠となる設計内容の項目を記載してください。(記入例参照)
8. 「設計内容説明欄」の「設計内容」欄には、建築物の設計内容のうち、認定基準を満たす根拠となる具体の部材、設備等の名称、数量、寸法、性能・品質を特定する認定等の名称及び番号、構成方法、接合方法その他事項を記載してください。
(記入例参照)
8. 「設計内容説明欄」の「記載図書」欄には、「設計内容」欄に記載した事項が記載されている平面図、立面図、断面図、伏図、構造詳細図、仕様書等の具体の設計図書の名称を記載してください(記入例参照)。また、同一名称の設計図書が複数にわたる場合は、対象となる図面番号等を記載してください。

設計内容説明書

一戸建ての住宅用

建築物の名称	住宅太郎邸新築工事
建築物の所在地	岩手県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
設計者氏名	長期 優子
設計者所属及び連絡先	〇〇設計事務所 電話番号：△△△-〇〇〇-□□□□
審査員氏名	-

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
1. 構造躯体等の劣化対策	外壁の軸組み等	外壁の構造等(地面から1m)	・外壁の構造 (<input checked="" type="checkbox"/> 通気構造等 <input type="checkbox"/> その他)	仕上表 伏図	
			・柱 [<input checked="" type="checkbox"/> 製材(樹種 ヒノキ・スギ) <input type="checkbox"/> 集成材等(種類)]		
			小径(12.0 cm) 薬剤処理 [<input type="checkbox"/> 有(方法) <input checked="" type="checkbox"/> 無]		
			・柱以外の軸材 [<input checked="" type="checkbox"/> 製材(樹種 スギ) <input type="checkbox"/> 集成材等(種類)] 薬剤処理 [<input checked="" type="checkbox"/> 有(方法 保存協会認定防腐剤を 現場散布) <input type="checkbox"/> 無]		
		・構造用合板等の種類(構造用合板) 薬剤処理 [<input checked="" type="checkbox"/> 有(方法 同上) <input type="checkbox"/> 無]			
	土台	防腐・防蟻 処理	・土台に接する外壁下端の水切り (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) ・土台の樹種(ヒノキ) ・薬剤処理 [<input type="checkbox"/> 有(方法) <input checked="" type="checkbox"/> 無]	伏図	
	地盤	防蟻措置	・防蟻方法 (<input checked="" type="checkbox"/> べた基礎等 <input type="checkbox"/> 土壌処理 <input type="checkbox"/> その他) ・土壌処理 [<input type="checkbox"/> 有(方法) <input checked="" type="checkbox"/> 無]	仕上表	
	浴室・脱衣 室の防水	防水上の 措置	・浴室 (<input checked="" type="checkbox"/> 浴室ユニット <input type="checkbox"/> 防水上有効な仕上 <input type="checkbox"/> その他の防水措置 <input type="checkbox"/> 防腐措置) (方法) ・脱衣室 (<input checked="" type="checkbox"/> 防水上有効な仕上 <input type="checkbox"/> その他の防水措置 <input type="checkbox"/> 防腐措置) (方法 壁:ビニルクロス 床:塩化ビニル製床材)	仕上表	
基礎高さ	基礎高さ	・地盤面から基礎上場までの高さ(420 mm)	仕上表 矩計図		
床下防 湿・換気措 置	防湿方式	・防湿方法 [<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート(厚さ 120 mm) <input type="checkbox"/> 防湿フィルム(厚さ mm)] ・防湿フィルムの場合の材料()	仕上表 基礎伏図 矩計図		
	換気措置	<input type="checkbox"/> 基礎部の開口 (外周部の設置間隔 m) (開口高さ mm、幅 mm) <input checked="" type="checkbox"/> ねこ土台(有効面積 120c㎡/m、高さ 2cm)			
小屋裏換 気	小屋裏換 気	・換気口の位置(吸気口:軒裏 排気口:軒裏) ・換気口の面積の天井面積に対する割合 (1階:1.89/250、2階:1.37/250)	仕上表 矩計図		
点検空間 の確保	床下措置 床下空間 小屋裏措 置	・床下空間への措置 点検口 [<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無] ・床下有効高さ (330 mm) ・小屋裏空間への措置 点検口 [<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無]	平面図 伏図		

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
2. 耐震性 (耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)等級2とする場合の例)	土台・柱	柱の小径	・小径 (120 mm)	伏図	
		アンカボルト	・品質 (亜鉛メッキ処理) ・埋込み長さ (250 mm) ・位置・間隔 (柱芯から150mm、間隔1820mm)		
	耐力壁	筋かい耐力壁	・種類 (片方向筋かい、45×90mm) (たすき掛け筋かい、45×90mm)	壁量計算書	
		木摺耐力壁	・種類 (木摺 片面12×75mm、間隔95mm)		
		面材耐力壁	・種類 () 厚さ () () 厚さ ()		
			・くぎ打ち (種類、間隔 mm)		
		基準法で定める存在壁量	・X軸方向 (1階3,230cm、2階1,296cm) ・Y軸方向 (1階2,889cm、2階1,136 cm)		
		基準法で定める必要壁量	・X軸方向 (1階2,433cm、2階1,113cm) ・Y軸方向 (1階2,393cm、2階1,113cm)		
	準耐力壁等	各部寸法	・階高 1階(2,900mm) 2階(2,800mm) ・天井高 1階(2,400mm) 2階(2,400mm) ・横架材間距離 1階(2,800mm) 2階(2,700mm) ・開口高さ 掃出窓 (2,000mm) 腰高窓/大(1,400mm) 腰高窓/中(1,000mm) 小窓(600mm) その他 (mm)	壁量計算書	
			木摺準耐力壁・腰壁等		
		面材準耐力壁・腰壁等	・種類 (せっこうボード片面) 厚さ(15mm) () 厚さ ()		
			・くぎ打ち (種類 GNF40、間隔 150以下 mm)		
		性能表示で定める存在壁量	・X軸方向 (1階4,560cm、2階2,831cm) ・Y軸方向 (1階4,741cm、2階2,882cm)		
		耐震等級の必要壁量	・X軸方向 (1階4,204cm、2階2,226cm) ・Y軸方向 (1階4,204cm、2階2,226cm)		
	床組等	火打ち側面	・火打ちの種類、寸法 (火打ち金物 HB) ・火打ちの隅長 () ・火打ちと取合う梁背 (150以上 mm) ・火打ち構面の位置 (2階床(下屋含)、小屋床)	伏図 壁量計算書 (床倍率)	
		2階床面	・面材の種類 (構造用合板 厚12mm) ・根太 (間隔 303mm、工法 半欠き) ・くぎ打ち (種類 N50、間隔 150以下 mm)		
		小屋床面	・面材の種類 () ・根太 (間隔、工法) ・くぎ打ち (種類、間隔 mm)		
	屋根面	屋根勾配	・勾配 (4寸)	伏図 壁量計算書 (床倍率)	
		屋根面	・面材の種類 (構造用合板 厚9mm) ・根太 (間隔 455mm、工法 転ばし) ・くぎ打ち (種類 N50、間隔 150以下 mm)		
	接合部	金物の品質	・品質 (Zマーク表示金物)	壁量計算書 (接合部)	
筋かい端部の接合部		・金物 (筋かいプレート)			
柱脚・柱頭の接合部		・金物 (短ほぞ差し) 仕口等 (かど金物、山形プレート、短冊金物、 引寄せ金物 HD-B10,15,20)			
下屋等の横架材接合部		・金物 (腰掛け蟻+羽子板ボルト 仕口等 ())			

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
2. 耐震性のつづき	基礎 (寸法・配筋等)	根入れ深さ	・深さ (240mm)	壁量計算書 (接合部)	
		基礎の各部寸法	・立上り部分の高さ (420mm) ・立上り部分の厚さ (120mm) ・底盤の寸法 (厚さ 150mm、幅 360mm)		
		基礎の配筋	・主筋 (径 1-D13 mm) ・標準部の補強筋 (径 D10 mm) ・開口直下の補強筋 (径 2-D13 mm)		
	横架材	横架材の断面寸法 (最小～最大)	・床大梁 (105mm×330～240mm、間隔) ・床小梁 (105mm×180mm、間隔 910mm) ・小屋梁 (105mm×135mm、間隔) ・胴差し (105mm×135mm、間隔) ・根太 (45mm×75mm、間隔 303mm) ・垂木 (45mm×75mm、間隔 455mm)	伏図 部材リスト	
限界耐力計算	安全限界変形	<input type="checkbox"/> 地上部の各階の安全限界変形の当該高さに対する割合が1/40以下であることを確認 <input type="checkbox"/> 各階の変形がそれぞれ当該階の安全限界変形の75%以下であることを確認 <input checked="" type="checkbox"/> 特に考慮なし	計算書		
3. 可変性			(一戸建て住宅のため該当なし)		
4. 維持管理・更新の容易性	専用配管	コンクリート内埋込み 拝観	・排水管 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・給水管 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・給湯管 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	平面図 矩計図	
	地中埋設管	地中埋設管上のコンクリート打設	・排水管 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・給水管 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ・給湯管 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	平面図 矩計図	
	専用排水管	排水管の清掃措置	・便所 (1階) 2階便所は掃除口を設置 <input checked="" type="checkbox"/> 排水ますに隣接 <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出又は開口有) ・その他の水まわり <input checked="" type="checkbox"/> トラップ <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出又は開口有)	平面図	
	排水管の性状等 (継手及びヘッダーを含む)	排水管等の内面	<input checked="" type="checkbox"/> 平滑である (仕様等 VP管溶着) <input type="checkbox"/> その他 ()	仕上表	
		設置状態	<input checked="" type="checkbox"/> たわみ抜け等が生じないように設置措置 (管の中間部、継手廻り等を支持金物にて固定) <input type="checkbox"/> その他 ()		
	配管点検口	主要接合部等点検措置	・排水管と設備機器の接合部 <input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口有 <input type="checkbox"/> その他 ()	平面図	
・給水管と設備機器の接合部 <input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口有 <input type="checkbox"/> その他 ()					
・給水管のバルブ及びヘッダー <input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口有 <input type="checkbox"/> その他 ()					
・給湯管のバルブ及びヘッダー <input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口有 <input type="checkbox"/> その他 ()					
5. 高齢者等配慮対策等級 (共用部分)			(一戸建て住宅のため該当なし)		

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載項目	
6. 省エネルギー対策	躯体の断熱性能等	断熱構造とする部分と性能	<ul style="list-style-type: none"> 各部熱貫流率若しくは断熱材の熱抵抗、又は断熱材の種類と厚さ 	仕上表 矩計図	
			屋根 (不要) 天井 (グラスウール 16K、100mm)		
			壁 (グラスウール 16K、75mm)		
			床 外気に接する部分 (該当なし) その他の部分 (ポリスチレンフォーム 2種、50mm)		
開口部の断熱性能等	窓・ドア等の断熱性	建具・ドア枠の材質・形状、 建具形態 ガラスの種類・構成等 (窓) (アルミ、一重窓・複層ガラス(A6)) (扉(台所)) (アルミ、框扉・複層ガラス(A6)) (扉(玄関)) (アルミ、フラッシュ構造扉) () ()	平面図 矩計図		
		方位 ガラスの日射侵入率等 庇・軒・付属 (真南±112.5°) (複層ガラス) (カーテン) (") (同上) (障子) (") (同上) (ブラインド) () () () () () ()			
	窓・ドア等の日射侵入対策	防湿層の設置 (繊維系断熱材等の場合) (防湿フィルム 0.1mm) ・外壁又は屋根の通気層の確保 (外壁通気層有り)	仕上表		
7. 住宅の規模	住宅の面積	住宅の面積	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の専用面積 (130) m² 40 m²以上ある階 (1) 階 (70) m² うち階段部分の面積 (8) m² 	求積図	
8. 維持保全の方法			<ul style="list-style-type: none"> 期間 (30) 年以上 その他の基準への適合 	申請書 維持保全計画書	
9. 資金計画			<ul style="list-style-type: none"> 建築に要する費用の設定 維持保全に要する費用の設定 	申請書	